

科目名 (科目番号)	チーム医療論 (時間割参照)	教員名 堀内 勇人 6学科合同	学科等	医療技術	必修	履修年次	3
	曜日・時限等		時間割表参照	単位数	1		
	授業形態		講義	オフィスアワー			
授業概要	近年の医学の進展に伴って医療は急速に高度化・細分化されている一方、医療に対する社会的ニーズも大きく変化している。そのため、患者を中心とした総合的で良質な医療サービスを提供するためには、保健・医療・福祉分野の多職種連携が不可欠になっている。医療チームとして専門職の役割を理解し、医療人としての共通認識を深め、生涯にわたって自らの専門職業能力を高められるよう、主体的かつ継続的な学習の在り方を学ぶ。						
目的・目標	目的:保健医療チームにおける医療専門職の職務内容や役割などについて理解し、自身の目指す医療職と他職種との関係を学ぶ。医療チームとして協働することの多い他職種の果たす役割との違いを改めて再認識するとともに、医療人としての共通認識を深める。 目標:1. チーム医療の中における他の専門職の業務の概要と役割を理解し、専門職の役割について理解できる。 2. チーム医療の連携・協働の実際についてグループワークを通して理解できる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	チーム医療の概念 各種専門職の理解 医師	学習内容:チーム医療の基本的な考え方を学び、専門職の役割について学習する。 到達目標:医療技術の進歩、疾病構造の変化や人々の健康意識の変化、各種専門職連携の意義、患者中心における医師の役割について説明できる。				
	2	各種専門職の理解 看護師・保健師・理学療法士	学習内容:チーム医療の基本的な考え方を学び、専門職の役割について学習する。 到達目標:医療技術の進歩、疾病構造の変化や人々の健康意識の変化、各種専門職連携の意義、患者中心における看護師の役割、保健師の役割、理学療法士の役割について説明できる。				
	3	各種専門職の理解 診療放射線技師・臨床検査技師・ 臨床工学技士	学習内容:チーム医療の基本的な考え方を学び、専門職の役割について学習する。 到達目標:医療技術の進歩、疾病構造の変化や人々の健康意識の変化、各種専門職連携の意義、患者中心における診療放射線技師の役割、臨床検査技師の役割、臨床工学技士の役割について説明できる。				
	4	各種専門職の理解 管理栄養士・ソーシャルワーカー・ 薬剤師	学習内容:チーム医療の基本的な考え方を学び、専門職の役割について学習する。 到達目標:医療技術の進歩、疾病構造の変化や人々の健康意識の変化、各種専門職連携の意義、患者中心における管理栄養士の役割、ソーシャルワーカーの役割、薬剤師の役割について説明できる。				
	5	【演習1】 課題に対するグループワーク	学習内容:事例に対する専門職の役割について学習する。 到達目標:チーム医療の視点から、事例に対して各専門職の役割を考え説明できる。				
	6	【演習2】 課題に対するグループワーク	学習内容:事例に対する専門職の役割について学習する。 到達目標:チーム医療の視点から、事例に対して各専門職の役割を考え説明できる。				
	7	【演習3】 課題に対するグループワーク	学習内容:事例に対する専門職の役割について学習する。 到達目標:チーム医療の視点から、事例に対して各専門職の役割を考え発表の準備ができる。				
	8	グループ発表	学習内容:事例を通してグループでまとめた専門職の役割について学習する。 到達目標:グループでまとめた専門職の役割について発表することができる。				
成績評価の方法・基準	授業終了後にレポート(100%)を提出し評価を行います(対面・オンライン共通)。						
教科書	適宜資料配布します。						
参考図書	実践チーム医療論 現代医学概論第2版 それぞれの授業の中で提示します。		水本清久ほか編 柳澤信夫著		医歯薬出版 医歯薬出版		
教員からのメッセージ	授業担当者は、看護師・保健師・理学療法士・臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士・管理栄養士の資格や専門領域とするつくば国際大学の教員が担当します。チーム医療における医療職の役割を認識し、チーム医療に参画できる資質を身につけることを期待します。オンライン授業の変更に伴い授業内容に変更があった場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知致します。						